

危険物製造所等仮使用承認申請書の記載要領

危険物製造所等仮使用承認申請書は、次に示す記載例に留意し、記入してください。

様式第7（第5条の2関係）

① ~~製造所~~
危険物~~貯蔵所~~仮使用承認申請書
取扱所

② 京都市長 殿 申請者 ③ 住所 京都市〇〇区〇〇町〇番地の〇（電話〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇） 氏名 株式会社 〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇 代表者印 印	平成〇〇年〇月〇日	
設置場所 ④	京都市〇〇区〇〇町〇番地の〇	
製造所等の別 ⑤	取扱所 貯蔵所又は取扱所の区分 ⑥ 一般取扱所	
変更許可申請年月日	⑦ 平成〇〇年 〇月 〇〇日	
変更の許可年月日及び許可番号	⑧ 平成〇〇年 〇月 〇〇日 京都市指令消予第〇〇号	
仮使用の承認を申請する部分	別添図面のとおり	
※ 受付欄	※ 経過欄	※ 手数料欄
	承認年月日	
	承認番号	

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。

3 変更の許可前にこの申請を行おうとする場合にあつては変更許可申請年月日の欄に、変更の許可後にこれを行おうとする場合にあつては変更の許可年月日及び許可番号の欄にそれぞれ記入し、いずれか記入しない欄には斜線を入れること。

4 ※印の欄は、記入しないこと。

① 申請書及び提出部数の確認等

ア 仮使用承認申請書は、危規則様式第7により、2部提出してください。

イ 製造所、貯蔵所、取扱所のうちいずれか該当する方を○で囲むよう記入する又は該当しない方を二重取消線で消してください。

② 申請宛先は、「京都市長」と記入してください（氏名は原則として不要）。

③ 申請者は、申請に係る製造所等の設置者と同一の方としてください。ただし、次に掲げる方は、申請者となることができます。

設置者から許可申請に係る権限を委任された方（委任状等の書面が必要）

管理者又は申請者などで、既に申請権があることが届出されている方

印は私印を使用することもできますが、法人の代表者印は代表者の職名を示したものを使用してください。

なお、許可申請の委任状に仮使用承認申請に関する権限を委任事項として記載されている場合は、委任状の添付は必要ありません。

④ 変更許可申請書の設置場所と同一の場所としてください。

⑤ 製製造所等の別は、製造所は「製造所」、○○貯蔵所は「貯蔵所」、○○取扱所は「取扱所」と記入してください。

変更許可申請書に記載されている製造所等の別と同一としてください。

⑥ 貯蔵所又は取扱所の区分は、危政令第2条又は危政令第3条に規定する区分により、「屋内」、「給油」等と記入してください（「屋内貯蔵所」、「給油取扱所」等と記入することもできます。）。

変更許可申請書に記載されている製造所等の別と同一の区分としてください。

⑦ 申請する工事に係る変更許可申請年月日を記入してください。すでに許可されている場合は、記入の必要はありません。

⑧ 申請する工事に係る変更許可年月日を記入してください。許可されていない場合は、記入の必要はありません。